



1月の行事から



第5回手話通訳者特別研修会

1月14日(日)9:00~16:00 参加者21人

新年最初は福山市市民参画センターで行いました。内容は実践技術のスキルアップと読み取り通訳学習です。どのグループも積極的に意見交換されていました。参加者から「外来語の言いかえの問題が難しいなあ。」「楽しくたくさん学びがあった研修会でした。」などの声が寄せられ、大変好評でした。2023年度は、あと2回、2月4日(日)3月24日(日)にありますので、参加をお待ちしております。(芳川)



「聴覚サポートなかま」研修会

1月14日(日) 10:00~15:00 参加者7人



日本財団助成全国聴覚障害者相談支援事業研修会として、日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会 副会長の稲様と理事の小川様を講師に一日研修を行いました。①相談者が自分で生活をコントロールできるよう支援する「エンパワーメント」②「就労支援のありかた」を事例と課題検討をし、参加者の取組みも交え、活発な意見交換ができました。(鈴木)

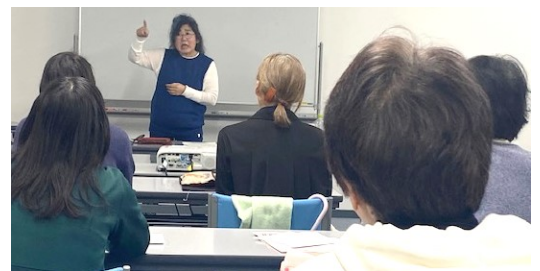
手話通訳者3~8年未満学習会③

1月20日(土)13:30~16:30 参加者15人

〈聞き取り通訳〉デフリンピックに関わる文章を用いて、ろう者にわかりやすい表現方法の学習。①ろう者が見てすんなりと意味が理解できるように頭の中で映像を作り、それを手話で表出する。②聞きだめをして結果を一番に表出するとわかりやすい。どちらもすぐには身につかないので自己研鑽を積むことが必要です。

〈読み取り通訳〉ろう者独特の手話表現を見てよりよい日本語に変える学習。この表現はろう者の気持ちが表情にもよく表れていてとても魅力的です。ろう者の気持ちを汲んだ日本語で読み取りができたらいいですね。

〈通訳のあり方〉会議通訳のあり方の学習①聞く権利と話す権利、この2つの権利を保障すること。②ろう者の発言の機会を奪わないためにも同時通訳を心がけることが大切とのことでした。(神田)



電話リレーサービス

日本財団電話リレーサービスの相談ができます

~ 手話や筆談でお話を伺います ~

24時間365日いつでもどこでもオペレーターが電話をつなぐ電話リレー。

どんなサービスか知りたい人は聴障センターへ相談に来てください。

ろう者、難聴者、盲ろう者、健聴者どなたでもオーケー。場所：聴障センター

相談日は予約優先ですが、予約なしでも空きがあれば相談できます。

設置普及啓発員：木村智恵美(手話通訳士)

2月の相談日

2/3(土) 2/7(水)

2/18(日) 2/24(土)

① 9:00~ 9:50

② 10:00~10:50

③ 11:00~11:50

(予約優先)